

ARSx300GA

## 言語文化演習—スペイン語圏の文化を探索する—

大西 亮

配当年次／単位：3～4年／4単位

旧科目名：

旧科目との重複履修：

毎年・隔年：毎年開講 | 開講セメスター：春・秋

人数制限・選抜・抽選：選抜

他学部への公開：×

## 【授業の概要と目的（何を学ぶか）】

「スペイン語圏の文化と社会」と聞いて私たちは何を思い浮かべるだろうか？ スペインはもちろん北はメキシコから南はアルゼンチンにいたるまで、広大な領域にまたがるスペイン語圏の国々については人によってさまざまなイメージがあるだろう。最近のニュースに目を向けると、スペインのカタルーニャ自治州の独立問題をはじめ、アメリカとメキシコの国境に壁を築こうというトランプ大統領の無謀とも思える政策や、54年ぶりにアメリカとの国交回復を果たしたキューバの話題などが世界の注目を集めた。一方で、サッカーをはじめとするスポーツや ZARA に代表される流行ファッション、ヒットチャートを席巻している中南米系アーティストの活躍に熱い視線を注いでいる人も少なくないだろう。こうした話題の多くは、もちろんスペイン語圏だけにかかわるものではなく、ヨーロッパやアメリカをはじめとするその他の地域との密接な関係性のなかに位置づけられるものである。スペイン語圏の話題を切り口に、そこから世界を眺めてみるとどのような光景が立ち現れてくるだろうか。

このゼミでは、スペイン語圏の文化と社会に光をあてつつ、世界のさまざまな地域との接触や交流を視野に入れながら、生成変化する人間の営みのありようを浮き彫りにすることを目的とする。そのためにはさまざまな角度からのアプローチが可能であろう。歴史、芸術、スポーツ、文学、等々、おのおのの関心に応じて多様なテーマが設定されるはずである。とはいえ、一人ひとりが個々別々のテーマに自足していたのでは、それらを結ぶ有機的な関係は見えてこない。みずからの興味や関心を足がかりに、それらを幅広い視角から見つめなおす柔軟な発想が求められることはいうまでもない。

昨年度の代講形式から、今年度は正式なゼミ運営となるのに合わせ、使用言語をスペイン語から日本語に変更する。スペイン語を学んだことのない学生を含め、刺激的な知の出会いを求める学生の参加を歓迎する。

## 【到達目標】

このゼミでは、上記「授業の概要と目的」に沿って、以下のような能力の開発を目的とする。

- ・スペイン語圏の文化と社会に関する基礎的な事項の理解。
- ・スペイン語圏の文化と社会に関する基礎的な知識を応用しながら、興味や関心のあるテーマを見つけ、それを追究していく思考力。
- ・興味や関心のあるテーマについて、それを幅広い視角から見つめなおす柔軟な発想力。
- ・興味や関心のあるテーマについて論理的に解釈し、それを他者にむけて明快に説明する能力。
- ・他者との議論を通じてみずからの問題意識を深め、それを自分のテーマの追究に活かす能力。
- ・効果的なプレゼンテーション技法および論理的な文章表現能力。

## 【授業の進め方と方法】

ゼミは2部構成のもとに進められる。第1部では、スペイン語圏の文化と社会を見ていくうえで最低限これだけは知っておきたいという事柄について、さまざまな資料を用いながらディスカッション形式で学んでいく。それを受けるかたちで、第2部では、より専門的な内容について、プレゼンテーションやグループ討議を通じて理解を深めていく。

## 【授業計画】

## 春学期

回	テーマ	内容
第1回	ゼミ運営方針についての話し合い	学生による自主的なゼミ運営という基本原則を確認し、具体的なゼミ運営方法について話し合う。

第2回	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得	さまざまな材料を用いながら、スペイン語圏の文化と社会に関する基礎的な知識の習得をめざす。
第3回	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得および四年生の研究テーマ発表	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について四年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。
第4回	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得および四年生の研究テーマ発表	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について四年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。
第5回	四年生の研究テーマ発表に関するまとめ	四年生の研究テーマ発表の内容を踏まえ、その振り返りおよび教員による補足説明、グループ討議を行う。
第6回	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得および四年生の研究テーマ発表	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について四年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。
第7回	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得および四年生の研究テーマ発表	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について四年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。
第8回	四年生の研究テーマ発表に関するまとめ	四年生の研究テーマ発表の内容を踏まえ、その振り返りおよび教員による補足説明、グループ討議を行う。
第9回	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得および四年生の研究テーマ発表	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について四年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。
第10回	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得および四年生の研究テーマ発表	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について四年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。
第11回	四年生の研究テーマ発表に関するまとめ	四年生の研究テーマ発表の内容を踏まえ、その振り返りおよび教員による補足説明、グループ討議を行う。
第12回	スペイン語圏の文化と社会に関する基礎的な知識の習得および四年生の研究テーマ発表	スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について四年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。

- 第 13 回 スペイン語圏の文化と社会に関する基礎的な知識の習得および四年生の研究テーマ発表  
 スペインの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について四年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。
- 第 14 回 前期の振り返り  
 前期授業の内容を振り返り、教員により補足およびグループディスカッションを行う。

**秋学期**

- |        |  |   |
|--------|--|---|
| 回      | テーマ                                      | 内容  |
| 第 15 回 | 後期ゼミ運営方針についての話し合い                        | 学生による自主的なゼミ運営という基本原則を確認し、具体的なゼミ運営方法について話し合う。  |
| 第 1 回  | ラテンアメリカの文化と社会に関する基礎的な知識の習得および三年生の研究テーマ発表 | ラテンアメリカの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について三年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。 |
| 第 2 回  | ラテンアメリカの文化と社会に関する基礎的な知識の習得および三年生の研究テーマ発表 | ラテンアメリカの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について三年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。 |
| 第 3 回  | ラテンアメリカの文化と社会に関する基礎的な知識の習得および三年生の研究テーマ発表 | ラテンアメリカの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について三年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。 |
| 第 4 回  | ラテンアメリカの文化と社会に関する基礎的な知識の習得および三年生の研究テーマ発表 | ラテンアメリカの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について三年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。 |
| 第 5 回  | ラテンアメリカの文化と社会に関する基礎的な知識の習得および三年生の研究テーマ発表 | ラテンアメリカの文化と社会に関する基礎的な知識の習得のためのグループディスカッションを行う。その後、研究テーマおよび作業の進捗状況について三年生に報告してもらう。また、報告内容に関する質疑応答およびグループディスカッションを行う。 |
| 第 6 回  | 三年生の研究テーマ発表に関するまとめ                       | 三年生の研究テーマ発表の内容を踏まえ、その振り返りおよび教員による補足説明、グループ討議を行う。  |
| 第 7 回  | 国際文化情報学会の発表に向けた準備                        | 発表内容に関する具体的な詰めの作業を行う。   |
| 第 8 回  | 国際文化情報学会の発表に向けた準備                        | 発表内容に関する具体的な詰めの作業を行う。   |
| 第 9 回  | 国際文化情報学会の発表に向けた準備                        | 国際文化情報学会の発表に向けた準備   |
| 第 10 回 | 四年生研究発表                                  | ゼミ活動の総括ともなる研究成果の発表を行う。発表内容に応じて教員による補足説明やグループ討議を行う。  |

- 第 11 回 四年生研究発表  
 ひきつづき、ゼミ活動の総括ともなる研究成果の発表を行う。発表内容に応じて教員による補足説明やグループ討議を行う。
- 第 12 回 四年生研究発表  
 ひきつづき、ゼミ活動の総括ともなる研究成果の発表を行う。発表内容に応じて教員による補足説明やグループ討議を行う。
- 第 13 回 まとめ  
 年間のゼミ活動を振り返り、反省点等の話し合いを通じて次年度のゼミ活動の方針を立てる。

**【授業時間外の学習（準備学習・復習・宿題等）】**

各自のテーマに沿って参考文献を指示するので、それを熟読すること。これを怠るとディスカッションに参加して有益な意見交換を行うことができない。

**【テキスト（教科書）】**

授業内で随時指示する。

**【参考書】**

授業内で随時指示する。

**【成績評価の方法と基準】**

研究発表 (70 %)、平常点 (30 %) を目安に、発表の準備やプレゼンテーションスキル、グループ討議への参加度、等々を総合的に評価する。

**【学生の意見等からの気づき】**

まずは日本語できちんと議論し、論理的に自説を展開することのできる力を身につけることをめざします。

**【学生が準備すべき機器他】**

特になし

**【その他の重要事項】**

学部開講科目「スペイン語圏の文化と社会」をあわせて受講することが望ましい。